



くまこん だより

-熊野川懇談会ニュース-



Contents

□第5回熊野川懇談会が開催されました

□掲示板

□閲覧資料設置場所

No.5

2006年8月発行

第5回熊野川懇談会が開催されました

第5回熊野川懇談会が平成18年7月1日(土)に紀宝町生涯学習センターまなびの郷で開催されました。懇談会では経過報告の後、質問に対する回答、熊野川の治水(その2)、今後の進め方等について審議が行われました。

第5回 熊野川懇談会の概要

開催日・場所

日時：平成18年7月1日(土)
場所：紀宝町生涯学習センターまなびの郷
参加者：懇談会委員 12名(4名欠席)
河川管理者等 7名
傍聴者 49名

主な審議内容

1. 経過報告

熊野川懇談会のこれまでの経緯および第4回懇談会(3月4日開催)の審議内容が報告されました。

2. 質問に対する回答

前回の懇談会で委員から河川管理者に出された質問に対する回答があり、その内容について質疑応答が行なわれました。主な内容は以下の通りです。

- ・電発は目標水位を設定し自主的に努力されているということであるが、さらに努力は可能なのか。
目標水位は今後も守っていきたいが、濁水の問題等もあり、これが精一杯と考えている。(電発)
- ・降雨量の変化の振幅が大きいという説明であったが、標準偏差などの変動値を算出しているのか。
降雨量の変動値は算出していない。(河川管理者)
- ・洪水特性で、ピーク流量に対して48時間雨量を対応させるのは適切なのか。
過去の降雨継続時間を整理し、頻度として48時間が多かったので流量に対応させた。(河川管理者)

3. 熊野川の治水(その2)

河川管理者から熊野川の治水(その2)についての説明があり、その内容について以下のような質疑応答が行なわれました。

- ・旧鮎田水門の通水能力が4割不足したというのは捷水路事業によるものか。また、鮎田水門のコンクリートの壁の役割を教えてください。
通水能力の不足についてはそのとおりである。またコンクリートの壁(カーテンウォール)は本川の堤防の機能を持たせたものである。(河川管理者)
- ・熊野川改修の完了予定はいつか。上下流で河川管理者が異なり、事業進捗も違うがどのように整合させるのか。和歌山県、三重県の状況についても発言されたい。
予算面もあり予定は難しい。流域全体としては総合流域防災会議で調整を行なっている。(河川管理者)
和歌山県で治水の対象となる箇所は、本宮地区と日足地区の2箇所である。現在、地元意見を集め必要な治水対策を議論している。熊野川懇談会と併行的に整備計画を進めている。(和歌山県)
人家の多い河川を中心に事業を進めている。熊野川ではソフト対策を実施している。(三重県)
- ・支川の相野谷川にここ5年で土砂が堆積し親水護岸が埋まっている。これに対する計画はあるか。
堆積傾向はある。現在水防事業を主にしており、今のところ対策の計画はない。(河川管理者)
(この件については、次回、環境の中で説明して頂きたい。)
- ・本川左岸では津波が堤防高の50cm下まで上がるということだが、堤防の安全性に問題はないか。
左岸については現状でよいとは考えていない。(河川管理者)



会場の様子(まなびの郷 きらめきホール)

- ・ダムによる洪水低減量が大きいということは、管理上、協力してダムの操作も折り込んだ洪水予測の体制づくりをするべきではないか。

検討する。(河川管理者)

- ・雨量と流量で関連があまり見られないのは、雨量観測点が十分でないためなのではないか。(観測点が十分かどうか、今後河川管理者が検討すべき課題である。)

- ・下流区間に取水施設がいくつかあるが、現在使われていないものもある。景観的に問題である。撤去は占有者の責任であるので、占用の更新時期に撤去するように指示している。(河川管理者)

- ・治水に関してダム、県、国と個々で努力しているが、全体としての対応が見えない。(これについては、河川管理者も懇談会も重要な課題として議論していくべきである。)

4. その他

<傍聴者からの主な意見>

- ・熊野川懇談会の委員の方々、関係者の方々には、毎回熱心に討議いただき感謝している。今後とも流域全体に対して指導、協力いただけるようお願いしたい。
- ・熊野川の本来の動きをどう考えているか。河口まで流れている石がダムに溜まり海岸が小さくなっている。今後どのような熊野川と付き合いことになるのかそのあたりが気になっている。



会場の様子(傍聴席)

詳しい内容については、懇談会のホームページまたは閲覧資料設置場所にて熊野川懇談会の会議資料をご覧ください。また、治水の専門用語については、第5回懇談会 参考資料2 治水用語集を参照して下さい。

掲 示 板

第6回熊野川懇談会のお知らせ

第6回熊野川懇談会を以下のとおり開催いたします。公開され傍聴できますので、熊野川に関心をお持ちの方は直接会場までお越し下さい。

開催日時 平成18年10月7日(土)13時30分~16時30分 (開場時間13時00分)

開催場所 紀宝町老人福祉センター 大ホール

議 題 熊野川の利水・環境・歴史・文化

資料の入手方法

懇談会資料は、懇談会HPよりダウンロードできます。

ホームページアドレス

<http://www.kumanogawa.org/>

なお、郵送を希望される方は、電話・FAX・Eメールにて庶務までご連絡ください。送料負担の条件で提供いたします。(庶務の連絡先は裏表紙をご覧ください)

ご意見募集中

熊野川懇談会へのご意見を募集しております。FAX・Eメールにて庶務まで送信してください。

FAX: 06-6599-6050

E-mail: info@kumanogawa.org

熊野川流域の情報 募集中 !!!



熊野川にかかわり、また熊野川に関心がある方々の交流の場となることをめざしたサイト

『くまのがわ』 <http://www.kumanogawa.net/>

を立ち上げました。熊野川が好きなあらゆる人をつなぎ、魅力あふれる流域を作り出すことをめざします。熊野川への想いや、様々なご意見、アイデアを募集しておりますので、どしどしアクセスして下さい。

【熊野川ネット事務局(紀南河川国道事務所内)】

< 閲覧資料設置場所 >

会議資料、議事録、「くまこんだより」は下記の場所で閲覧できます。

区分	事務所名	所在地		
国機関	近畿地方整備局	近畿地方整備局河川計画課	大阪市中央区大手前 1-5-44	
		紀南河川国道事務所調査課	田辺市中万呂 142	
		紀南河川国道事務所新宮川出張所	新宮市磐盾 1-8	
		紀の川ダム統合管理事務所	五條市三在町 1681	
		猿谷ダム管理支所	五條市大塔町辻堂	
県機関	和歌山県	県土整備部 河川課	和歌山市小松原通 1-1	
		東牟婁振興局 新宮建設部	新宮市緑ヶ丘 2-4-8 東牟婁総合庁舎内	
		西牟婁振興局	田辺市朝日ヶ丘 23-1	
	三重県	県土整備部 河川室	津市広明町 13 本庁 5 階	
		紀南県民局 企画調整部	熊野市井戸町 371 熊野庁舎 2 階	
	奈良県	土木部 河川課	奈良市登大路町 30	
		吉野土木事務所 計画調整課	吉野郡吉野町上市 2294-1	
		吉野土木事務所 工務第 3 課	吉野郡上北山村河合 420-1	
		吉野土木事務所 天川駐在所	吉野郡天川村沢谷 58	
		五條土木事務所	五條市今井 5-1-31	
		五條土木事務所 工務第 3 課	吉野郡十津川村上野地 356-1	
	市町村役場	和歌山県	新宮市役所 企画調整課	新宮市春日 1 番 1 号
			新宮市熊野川行政局	新宮市熊野川町日足 324
田辺市本宮行政局			田辺市本宮町本宮 219	
北山村役場 総合政策課			東牟婁郡北山村大沼 42	
紀宝町役場 企画調整課			紀宝町鶴殿 324	
三重県		熊野市役所 市長公室企画係	熊野市井戸町 796	
		御浜町役場 総務課	南牟婁郡御浜町阿田和 6120-1	
		熊野市紀和庁舎	熊野市紀和町板屋 78	
		十津川村役場 生活環境課	吉野郡十津川村小原 225-1	
奈良県		下北山村役場 地域振興課	吉野郡下北山村寺垣内 983	
		上北山村役場 地域振興課	吉野郡上北山村河合 330	
		野迫川村役場 建設課	吉野郡野迫川村北股 84	
		五條市大塔支所	五條市大塔町辻堂 41	
		天川村役場 総務課	吉野郡天川村沢谷 60	

熊野川懇談会 ニュース No.5

【編集・発行】 熊野川懇談会

2006年8月 発行

【連絡先】 熊野川懇談会 庶務

三井共同建設コンサルタント株式会社 関西支社内（担当：中條・楠）

〒552-0007 大阪市港区弁天 1 丁目 2 番 1-1000 号

（オーク 1 番街 10 階）

TEL : 06-6599-6025

FAX : 06-6599-6050

E-mail : info@kumanogawa.org

熊野川懇談会 ホームページアドレス <http://www.kumanogawa.org/>